

スタートアップ創出事業
スタートアップツアー参加者募集&次回予告



FUKUSHIMA STARTUP TOUR 2025

参加費
無料

集合場所から
解散場所まで

福島県と(公財)福島イノベーション機構では、
福島県浜通り地域などの魅力や先進企業、
スタートアップ支援施設を巡る
1泊2日の視察ツアーを年3回開催します。
今回は、2回目、3回目ツアーのご案内になります。

起業家や多様なコミュニティとの
出会いを通じて、福島県の今と可能性に
触れてみませんか？

※写真はイメージです。



- 対象: スタートアップや起業をめざす社会人・学生の方、VC・CVC、支援機関等の皆様
- 定員: 各回15名(※応募多数の際は選考となります)
- ご案内: ツアーへのご参加はお一人さま1回限りです

※浜通り地域等15市町村(いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村)

第2回 航空宇宙・エネルギー・環境・リサイクル等

ツアー開催日 10/23 (木) ~ 10/24 (金)

【訪問先(予定)】

テトラ・アビエーション(株)/AstroX(株)/(株)ライスレジ
ン/Odaka Pioneer Village/FH2R/請戸小学校/
ナミエシンカ/中間貯蔵事業情報センター/中間貯蔵施設
/福島ミドリ安全(株)いわき支店 等

・募集期間: 6/30~8/31

・応募〆切: 8/31(日)

お申込みはこちら ⇒



<https://25002.peatix.com>

第3回 医療関連、農林水産業等

ツアー開催日 11/28 (金) ~ 11/29 (土)

【訪問先(予定)】

大熊インキュベーションセンター/(株)ReFruits/かもめミ
ライ水産(株)/(株)ハマ/図函倉庫/(株)ゆーとぴあ/テラ
ス石森/(一財)ふくしま医療機器開発支援センター 等

・募集期間: 9/1~10/19

・応募〆切: 10/19(日)

※募集開始前のため、募集開始ご案内メール受付中



<https://forms.gle/v7ZXfeoAPXabrQQA9>



昨年 令和6年度開催の様子をチェック！

スタートアップ創出事業
スタートアップツアー

参加者の声

令和6年度の「スタートアップツアー」の様子は福島イノベ機構ウェブサイトにてご覧いただけます。

昨年の

第1回

ロボット・ドローン、農林水産業

昨年の様子はこちら



▲福島ロボットテストフィールド(南相馬市)

【第1回目ツアーの感想】

7月26日(金)～27日(土)、第1回スタートアップツアーを開催しました。研究施設の見学や、地域でスタートアップを支援されている方々のお話を伺うなど、内容の濃い2日間となりました。

参加者からは「さまざまな方との出会いや、この地ならではの体験ができてとても満足でした」「自律型の地域コミュニティを作りたい。地方はそうあるべきだと思っています。」といった声もあり、大変充実したツアーとなりました。

昨年の

第2回

エネルギー・環境・リサイクル、廃炉

昨年の様子はこちら



▲中間貯蔵施設から東京電力福島第一原子力発電所等を臨む(大熊町・双葉町)

【第2回目ツアーの感想】

9月27日(金)～28日(土)、第2回スタートアップツアーを開催しました。中間貯蔵施設をはじめ、テーマに関連する複数の施設を視察し、地元の方々からも貴重なお話を伺いました。

参加者からは「訪問先で出会った方々があたたかく、浜通り地域の住みやすさを感じることができました」「起業する地域の候補としては優先度が高いなと思いました。」といった声もあり、学びと交流に富んだツアーとなりました。

昨年の

第3回

航空宇宙、医療関連

昨年の様子はこちら



▲能登の被災地でも活躍した水上発着可能な固定翼ドローンの説明を社長から直接お聞きする(南相馬市)

【第3回目ツアーの感想】

12月6日(金)～7日(土)、第3回スタートアップツアーを開催しました。空飛ぶクルマや宇宙輸送に関する研究・生産施設、まるで秘密基地のようなユニークな場所を訪問し、最先端の現場を体感しました。

参加者からは「自分がやりたいと考えていることの先駆者たちの活動を直接見ることができ、満足でした」「起業に対する意欲が固まってきた」との声もあり、刺激に満ちたツアーとなりました。

今後の予定は、当機構HPに情報を随時更新します。

HPの以下の項目を順にたどってください：



<https://www.fipo.or.jp/>



ビジネス支援 ▶ イノベ地域での企業を目指したい・起業後の支援を受けたい ▶ スタートアップツアーの開催